

報道関係各位

国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所

お知らせ

1. 件名 「キャンプ砂防 in 富士山2009」の実施について

2. 概要 近年中山間地域では、過疎化・高齢化に伴う森林管理の衰退や耕作放棄地の増加による荒廃が進んでおり、土砂災害の発生が大きな社会問題になっています。一方で、このような地域では活力ある地域づくりのために各地域の個性を活かした様々な取り組みがなされています。

「キャンプ砂防」は、実体験を通してこのような地域の抱える問題点や活性化支援のあり方、防災対策のあり方を学ぶ場を提供し、中山間地域における砂防の意義・役割を考え、砂防に対する認識を深めることを目的として、平成8年度から砂防を専攻する大学生を対象に実施されています。

富士砂防事務所では、3名の学生の参加のもと「活火山富士山と砂防」をテーマに、富士砂防管内における火山砂防事業の意義・役割について学ぶ「キャンプ砂防 in 富士山2009」を実施いたします。

3. 実施行程

	内 容	場 所
9月 7日 (月)	開講式 (15:00~)・事業概要説明	富士砂防事務所
9月 8日 (火)	青木ヶ原ネイチャーウォーク 大沢扇状地等見学	青木ヶ原樹海 富士宮市内
9月 9日 (水)	富士山宝永火口 (5合目付近) 調査 由比地すべり地区現場見学	富士山五合目 静岡市清水区由比
9月10日 (木)	大沢崩れ調査工事見学	富士山大沢崩れ
9月11日 (金)	成果発表会・閉講式	富士砂防事務所

4. 資料 「キャンプ砂防 in 富士山2008」実施状況

5. 資料配付先 富士宮市記者クラブ、富士市記者クラブ

6. 問合せ先 国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所 調査・品質確保課長 永井
TEL 0544-27-5387 (内線351)

資料 「キャンプ砂防 in 富士山2008」実施状況



土石流監視設備を見学



溶岩と樹木で形成された
青木ヶ原樹海を見学



大沢扇状地で砂防施設工事を見学



富士山大沢崩れで
源頭域調査工事を見学



由比地すべり地区で
地すべり対策工事を見学



宝永火口を調査